

夢育通信

夏号 令和2年6月吉日発行

発行者 宇都宮市立清原北小学校長
青柳文男

学校再開 コロナに負けるな！清北小

長いトンネルからやっと抜けたような心持ちです。児童の皆さん、保護者の皆さん、長い長い3か月でしたね。私たち教職員にとりましても、ただただ情勢を見守り、課題受渡し日や分散登校日に子どもたちや保護者の皆さんにお会いできることを楽しみに、そして、来るべき学校再開の日に向けての準備に努める日々でした。

6月1日。学校に明るい子どもたちの声が響き渡りました。主役不在の舞台に主役が戻ったのです。久しぶりに友達と過ごす学校生活の楽しさを、子どもたちは体いっぱい、表情いっぱい表してくれました。私たち教職員も同じです。授業をしたり、遊んだりする教職員の顔は喜びでいっぱいでした。

しかし、すべてが元に戻ったわけではありません。いえ、むしろ、変わってしまった部分のほうが大きいかもしれません。いわゆる「新しい生活様式」です。マスクの着用に始まり、人と距離をとっての生活、入念な手洗いやうがい…。

保護者の皆様には、5月27日付け通知でお知らせしたとおりですが、子どもたちにも分散登校初日に、担任から子どもたちにも分かる言葉でこれからの生活の約束を話しました。

コロナに負けるな！清北小

- 1 いろいろな不自由があるけれど、みんなで協力して乗りこえよう。
- 2 知らないうちに、自分が感染していることがある。まわりの人を感染させないためにマスクをしたり、友達に近づきすぎたいたないようにしよう。
- 3 自分も感染しないために、学校に着いたときや遊んだあと、いろいろな物にさわったあとにうがいや手洗いをする。
- 4 「コロナ」という言葉で人をからかっては、絶対にいけない。



生活する上で気を付けなければならないことは他にもありますが、学年や発達段階に応じて、その都度、指導してまいります。また、今後は気温や湿度も上昇し、熱中症対策にも注意していかねばなりません。子どもたちには、体育の時間や、外遊びで友達との距離がじゅうぶんとれているときにはマスクは付けなくてよいと話しています。ご家庭でもお子様の健康状態に充分ご配慮いただければ幸いです。

学校応援団も始動

6月5日（金）、今年度初めてのPTA理事会とKASA役員会が開かれました。旧役員・委員の皆様には大変お世話になりました。そして、新役員・委員とられました皆様、これからどうぞよろしくお願いいたします。今年度はコロナ対応で様々な点が例年通りではなくなることが予想されます。皆様のお知恵を是非お貸してください！こちらも“コロナに負けるな！清北小”です。



【PTA 役員の皆さん】



【KASA 役員の皆さん】

再開した学校の主役たち



【まいにち にこにこ 1年生】



【いつも 元気な 2年生】



【みんな なかよし 3年生】



【輝く個性 みんなで奏でるハーモニー(4年生)】



【YELL!! 友達と声を掛け合い共に成長する5年生】



【「向き、不向きより、前向き」な6年生!】

落ち着いた生活

毎朝子どもたちは登校してランドセルの整理が終わると読書をします。どの学年も「し〜ん」として、その集中力は見事です。入学式以来、学校生活がなかった1年生も「し〜ん!」。この習慣が一日の落ち着いた生活のスタートとなり、落ち着いた授業、学力の身に付く学習へとつながります。



【1年生の集中】



【6年生の集中】

